

マルチスライスCT肺がん検診のご案内

肺がんは、代表的な「難治がん」の一つです。

「肺がん」と診断された人のうち、5年後も元気で生存している人は全国平均で10数%という、治りにくいがんです。そして長年の間がん死亡のトップは、胃がんでしたが、1988年には肺がんによる死亡が男女ともに胃がんを抜きトップとなり、その後も肺がんによる死亡は、増え続けています。

なぜ？こんなにも治りにくいのか。

最も大きな理由は「治せる早期のうちに見つかりにくいがん」だからです。手術による肺がんの治癒率80%以上は、肺がんの大きさが2cm以下

「治せる早期のがん」 = 「小型肺がん」 です！



「小型肺癌」を見つけるには！

早目に、検診を受けて頂くのが最善の方法です。

特に下記に当てはまる方は、**ハイリスクグループ**です！

- I、40歳以上の方
- II、喫煙係数400以上に該当する方(たばこ1日の本数×年数=400上)
- III、呼吸器等に自覚症状をお持ちの方
- IV、家系にがん歴のある方

なぜ？マルチスライスCTなのか。

＜マルチスライスCTの利点＞

- 1、解像力に優れ、10mm程の「小型肺がん」でも発見する事が出来る。
- 2、CT画像は、断面なので隣接臓器や骨の死角が生じない。
- 3、従来のCTより、撮影時間が短い。
- 3、厚生労働省の『がん検診の有効性に関する研究』班にて、「有効な肺がん検診」として高く評価されている。

1cm程の淡い病変

心臓と重なる病変

心臓

- ・金曜日の午前以外でしたら、即日検査可能です。
- ・系列病院(菊名記念病院)放射線科医が読影を行なっています。

新横浜リハビリテーション病院

予約・お問合せ: TEL045 474 5511(内線1131)